富士見市立関沢小学校

学校教育目標　学び合う子　思いやりのある子　元気で明るい子　　No.6　10月号

関沢小だより

校長　関口　循子

関小 STEAMS～自分らしく生きる～
総合的な学習と全国・埼玉県　学力・学習状況調査の関わりについて

10月30日（金）は５時間目に授業発表会を行います。昨年から取り組んできた本校の学校研究は、総合的な学習の時間「関小 STEAMS」と題して本校職員がカリキュラムを考えて実施しているものです。本市では「STEM 教育」に継続して取り組んでいるところですが、本校は A:芸術的、S:SNS の使い方・スポーツなどを取り入れ 3～6 年生が学んでいます。1～2 年生は令和６年から取り組んでいる「いのちの授業＋」から道徳と特別活動を軸に「自分を知る・大切にする」ことを学んでいます。

たくさんの「その道のプロ：ゲストティーチャー」や職業紹介として出演いただいた保護者の皆様のご協力でこのカリキュラムは構成されており、「関小オリジナル」です。教科書にはない LIVE の学びを通して児童には「学びたい」いう感情が沸き上がっています。

学びが児童の糧になるには、「自分から学びたいと思う気持ち」が重要です。どの教科も同じです。以下に今年度の学力調査と質問紙の結果を示しました。様々な側面から、逞しく「自分らしく生きる（生きようとする）」児童の育成をこれからも目指していきます。

さて、タイトルにもあります通り <u>10月号では、「全国・埼玉県学力学習状況調査」の結果についてお話いたします。</u>

全国調査は４月２３日と５月１日に６年生のみが実施。埼玉県調査は、CBT というパソコンを活用した回答で集計し、５月８日に６年生、５月１３日に５年生、５月１４日に４年生が実施しました。

調査名にもある通り、「学力」と「学習状況（生活等）」の２つの側面から児童の成長や学校での指導の仕方、ご家庭での支援の仕方などにつなげられるように活用してまいりたいと思います。１１月に実施いたします「個人面談」では、９月にお渡しした個票をもとに担任がお話を進めてまいりたいと思いますので、この号では、それぞれの調査からわかる本校の状況をお知らせいたします。



全国学力・学習状況調査の全国平均正答数（率）

全国と本校の教科ごと平均正答数（率）

	国語	算数
全国	６０．９％	５６．４％
本校	６２％（+１．１）	５８％（+１．６）

今年度の全国学力・学習状況調査の結果、本校は国語・算数とも全国平均を上回る結果となりましました。国語は全国平均を１．１ポイント、算数は１．６ポイント上回っており、これまでの学習の成果が表れています。

埼玉県学力･学習状況調査の平均点

国語

	６年	５年	４年
埼玉県	62.2	59.9	51.6
富士見市	60.9	59.7	49.3
本校	62.4	59.7	40.8

算数

	６年	５年	４年
埼玉県	46.7	47.4	56.2
富士見市	45.7	45.9	53.9
本校	47.5	49.8	43.2

４年生は、国語・算数ともに、文章や資料から必要箇所を読み取り、自分の考えや理由を文章で表現する力に課題が見られました。今後は文章を読んで大切なことや根拠を見つける活動、表やグラフなどの資料から情報を読み取る活動、自分の考えを理由とともに書く活動を国語や算数をはじめ、各教科で継続して取り組んでいきます。さらに、基礎基本の定着に努めながら、一人一人丁寧に指導してまいります。

５・６年生とも県と同等かまたは県を上回る結果となり、学習内容がおおむね定着していることが分かりました。一方で国語・算数ともに自分の考えやその理由を文章で説明する力に課題がみられました。今後は、学習したことを繰り返し確認して定着を図るとともに「なぜそう考えたのか」を書いたり、説明したりする活動を大切にしていきます。「主体的・対話的で深い学び」を積み重ね、自分らしい道に進んで行けるよう支援していきます。

埼玉県学習状況質問紙調査

本市では、「児童の自尊感情の向上」を掲げ、全校の教育活動に取り組んでいます。以下に抜粋した関連項目について、学年ごとに傾向をまとめました。

令和８年度学力・学習状況調査 児童質問調査（４・５・６年生）

※「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の割合

①自分によいところがあると思いますか

県：４年８１．４　５年７６．９　６年７８．６

関：４年８１．９　５年７８．６　６年６８．９

②将来の夢や目標をもっていますか

県：４年８９．５　５年８７．６　６年８３．３

関：４年９０．０　５年９４．７　６年８５．７

③学級での生活は楽しいですか。

県：４年９４．２　５年９２．８　６年９２．５

関：４年９８．７　５年８５．４　６年９４．８

④学校の先生たちはよいところを認めてくれましたか

県：４年９３．４　５年９４．６　６年９４．９

関：４年９０．９　５年９７．３　６年９２．２

⑤学校の友達は自分のよいところを認めてくれましたか

県：４年８６．０　５年９０．４　６年９３．３

関：４年７５．４　５年９２．０　６年９０．９

⑥先生は、授業やテストで難しかった・間違えたところを、わかるまで教えてくれましたか。
県：４年９３．２　５年９３．３　６年９２．６
関：４年８５．７　５年９４．６　６年８４．５

⑦授業の終わりに授業で学んだことを振り返り、自分でわかったことやわからなかったことを理解しましたか。
県：４年６４．８　５年６３．４　６年６６．２
関：４年６８．９　５年６４．０　６年５８．５

⑧課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりもてるようになりましたか。
県：４年７７．０　５年７８．２　６年８３．１
関：４年６８．９　５年８４．０　６年７８・０

⑨1 か月に何冊くらいの本を読みますか（1 冊以上）。
県：４年６３．７　５年６６．４　６年６９．１
関：４年６５．０　５年７２．０　６年６７．６

⑩国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことはどれくらいありますか。
（週 1～２回程度以上）
県：４年５４．５　５年５７．１　６年６６．１
関：４年５５．９　５年４６．７　６年７７．９

⑪算数の授業でパソコンやタブレットなどを使うことはどれくらいありますか。
（週 1～２回程度以上）
県：４年３６．７　５年３８．６　６年４５．４
関：４年３５．１　５年２５．３　６年５８．４

４年生
　学校生活が楽しいと感じる児童が多く、将来の夢や目標をもつ児童が多いです。一方、先生や友達から自分のよさと認めてもらっているという実感や、話し合いを通して考えを深めることに課題が見られます。

５年生
　自分のよさを認めてもらえているという実感が比較的高く、学習面でも前向きな姿勢が見られます。一方、学校生活の楽しさや ICT の活用については、さらに伸ばしていきたいところです。

６年生
　将来の夢や目標をもつ児童が多く、学校生活も比較的楽しく感じています。一方、「自分のよいところ」や「先生・友達からみとめられている」という実感、自分自身への肯定感や学びを振り返る面に課題が見られます。

最後に
　学校では今後も、児童一人一人のよさや努力を認める場面を増やすとともに、友達同士で互いのよさを認め合える活動や、自分の成長を振り返る機会を大切にしていきます。また、本好きな児童が多いこともわかりまし。「読み聞かせボランティア」さんありがとうございます。
　これからも学校と家庭がともに子供たちのよさを認め、励ますことで「自分にはこんなよいところがある」と自信をもち、「自分らしく生きる」（生きようとする）児童を育てていきたいと考えております。

９月２日（水）に、名栗げんきプラザの方に来ていただき、６年生の理科出前授業を行いました。「月が満ち欠けする仕組み」や「太陽と地球、月の大きさや距離」について、望遠鏡などの観察器具を実際に使いながら学習しました。

実際に自分の目で確かめてみると、その距離や大きさの意外さにみんな驚いていました。



９月８日（火）に、社会福祉協議会の関係の方に来ていただき、「耳の聴こえないピエロが伝える“こころでつながるコミュニケーション”」プログラムを実施しました。

体を使ったり、クイズに答えたりなど、５年生の子供たちは手話や福祉についてたいへん興味・関心をもって学習していました。



９月１６日（水）に、西中学校陸上部の皆さんが来校しました。１１月１８日（水）にみずほ台小で行われる市内小学校陸上大会に向け、５・６年生に陸上運動の技術指導をしてくれました。

先輩たちの、アドバイスを真剣に聞きながら、自分達の目標達成に向けて熱心に練習に励んでいました。



９月１８日（金）に、「全校遊び」を行いました。

教室に用意されたミニゲームなどの様々な遊びを色ごとの縦割り班で楽しみました。班のメンバーをリードして優しく接する上級生、指示をよく聞いて思いきり楽しむ下級生の姿が多く見られました。

今年度は、体育館で４択クイズも実施しました。どの色もみんなで力を合わせて楽しく盛り上がりました。



☆１５日（木）、１６日（金）に６年生が修学旅行へ行きます。両日とも６年生は通学班での登校はしません。班によっては班長などが不在となるところもあります。学校でも指導いたしますが、朝の時間の見守り等児童の安全確保へのご協力をお願いいたします。

交通事故に気をつけよう！

秋の日はつるべ落としと言いますが、最近は日が暮れるのがだいぶ早くなってきました。例年、日が短くなるこの時期に自転車事故の報告が多くなるということです。

交通事故の未然防止に向け、次のことに注意するよう、お子様とお話しください。

１．交通ルールの遵守
（一時停止、左右確認　・　並走、スマホ操作、傘差し運転の禁止）
２．安全確保（ヘルメットの着用　・　ライトの点灯）
３．自転車保険の加入確認

暗くなると周囲が見えづらくなるのは車の運転者も同じで、運転者からも歩行者や自転車は見えづらくなっています。通行や横断などをするときには「もしかしたら」という気持ちを常にもって安全に行動することが大切です。